



6/10(土)特別展「徳岡神泉」(~7月16日)

11(日)

12(月)

13(火)

14(水)

15(木)

16(金)

17(土)

18(日)

19(月)おかげいち

20(火)

21(水)夏至

22(木)2006ミズノオープン(~25日)

23(金)

24(土)第1回「たくましい笠岡っ子」

25(日)

26(月)

27(火)

28(水)

29(木)

30(金)

7/ 1(土)社会を明るくする運動強調月間(~31日)

2(日)笠岡ふれあい空港 遊覧飛行

3(月)

4(火)

5(水)社会を明るくする運動推進大会

6(木)

7(金)七夕

8(土)第1回ふれあいセミナー

第3回ニュースポーツ大会

9(日)



笠岡西中学校3年生

田淵 恭央くん

藤岡 竜一くん

岡崎 絢子さん

清水 裕介くん

國富 崇宏くん

小畑 瞳子さん

### 冷静な判断で人命救助に貢献

照れくさそうな顔で賞状を手にしている6人は、岡山県善行賞を受賞した笠岡西中学校の3年生。

寒さの厳しい2月10日、放課後のクラブ活動を終えた帰り道での出来事でした。「ドーン!」という大きな物音で振り向くと、道路脇の電柱に衝突した自動車が目に飛び込み、車内にはぐったりとした運転者の姿がありました。

初めて交通事故の現場に遭遇した6人は、協力して自動車のドアをこじ開け、負傷した高齢者を助け出しました。道路から離れた安全な場所まで移動させると、持っていたナップサックをクッション代わりにして負傷者を横たえ、体温の低下を防ぐためにウインドブレーカーを掛けてあげたそうです。そして、救急車が到着するまでの間は、耳元で声をかけて励まし続け、授業で学んだ救命方法をしっかりと実践したのです。

人を思いやる心をもった勇氣ある行動に、惜しみない拍手を贈りましょう。

笠岡と香川県多度津の中間にある真鍋島には、懐かしい漁村の家並みがよく残っています。この島の港からほど近くに真鍋家住宅があり、笠



真鍋家住宅  
国登録有形文化財(建造物)

岡市で初めて、国の登録有形文化財に登録されました。この制度は従来の「指定」とは別に、管理や活用をやりやすくするために平成八年に始まった新しい制度です。

真鍋家は明治時代から戸長や郵便局を務めた家で、登録された住宅は明治から大正時代にかけて建設された、主屋・旧郵便局舎・乾蔵・倉庫及び納屋・表門の五棟の建物です。真鍋島の歴史の中で、大きな役割を果たした建物だといえるでしょう。

このたびの登録は、真鍋島における歴史的な旧家にふさわしい、りっぱな建物が、保存状態も良く、建築当時の様子をよく残していることが評価されたものです。また玄関脇には市指定天然記念物でもある「真鍋島のホルトノキ」もあり、真鍋島を語るときには欠かせない存在です。

歴史を訪ねて  
笠岡市の文化財